

## 2013.7 参議院選挙茨城選挙区候補者八ッ場ダムアンケート集計(敬称略)

回答者：藤田幸久(民主) 小林恭子(共産) 石原順子(みんな) ※回答到着順

無回答：上月良祐(自民) 石井章(維新) 中村幸樹(幸福)

### 1. 八ッ場ダムを建設するべきだと思いますか？

ア 建設するべき

イ 建設するべきでない…藤田幸久(民主) 小林恭子(共産) 石原順子(みんな)

2. 八ッ場ダム予定地は地質が脆弱です。2009年までの自公政権下では、地すべり対策費は6億円弱しかダム事業費に組み込まれていませんでしたが、その後、民主党政権下の2011年、国交省は追加の地すべり対策費を代替地の安全対策も含めて150億円と試算しました。しかし、地すべり対策の詳細な現地調査はまだ行われておらず、工法によっては対策費が増加し、対策費用は150億円では足りない指摘する専門家もいます。

一方、関係都県知事は、八ッ場ダムの事業費増額には応じないと表明しています。

**この地すべり対策費の問題について、ご見解をお聞かせ下さい。**

ア 現事業費に組み込まれている約6億円弱の対策費用で問題ない。

イ 2011年に国交省が試算した約150億円の追加対策を実施する必要がある。

ウ 150億円は試算であるので、今後、詳細な現地調査、湛水試験を行えば、安全を確保するためにさらに増額が必要になる可能性が高い…藤田幸久(民主)、小林恭子(共産)

エ その他…石原順子(みんな):これ以上すすめるべきではない。

3. 群馬県知事は、工期延長のための計画変更をすみやかに実施し、地元住民が生活設計を進められるよう、ダム完成までの工期を明らかにするよう国に求めています(2013年5月17日上毛新聞記事など)。一方、下流の東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県は工期延長には応じないとしています。

**ダムの工期についてのご見解をお聞かせ下さい。**

ア 八ッ場ダムは現計画通り、2015年度に完成すべきである。

イ 八ッ場ダムの工期延長は必至であるので、八ッ場ダムの基本計画を変更すべき。

ウ 八ッ場ダムは事業の遅延が続いており、本体完成後の試験湛水中に地すべりの発生も起こりうることであるので、来年度に本体工事に着手したとしても八ッ場ダムの完成は2020年度よりさらに遅れる可能性が高い…藤田幸久(民主)

エ その他…小林恭子(共産):八ッ場ダム検証の報告では、地すべりの危険箇所は国交省の示した箇所  
の4倍に増え、費用も増加されました。地すべり対策はぼう大な予算が予想され予定地周辺住民にも多大な犠牲を強いることとなります。ダム工事は着工すべきではありません。

石原順子(みんな):これ以上すすめるべきではない。

4. わが国では、ダム事業を中止した後、地元の生活再建、地域振興を図る法制度がありません。このため、地元住民はダム事業に依存せざるを得ず、ダム事業の見直しを困難にしています。民主党政権下の2012年、政府はダム事業中止後の地域振興特別措置法案を国会に提出しましたが、12月の政権交代によりこの法案は廃案になりました。その後、現政権では、ダム中止後の法整備についての動きがみられません。

**ダム中止後の地域振興等の法整備についてのご見解をお聞かせ下さい。**

ア. ダム中止後の法整備に早急に取り組む必要がある…**藤田幸久(民主)、小林恭子(共産)**

イ. 現在進められているダム事業は中止する必要がないので、法整備は不要である。

ウ. その他

**ハツ場ダムについてのご意見があれば、お書きください。**

**小林恭子(共産):**本県は水余り状況で、これ以上の水源開発は必要ありません。ダム建設をやめれば、建設負担金がなくなり、高すぎる水道料金の大幅値下げに道を開くことができます。ハツ場ダムはきっぱり中止すべきです。

**石原順子(みんな):**これ以上すすめるべきではない。

**アンケートを終えて**

6月22日、公示日(7/4)が迫るなか慌ただしくアンケートを行った。その意味では候補者各位にご迷惑をお掛けしたことをお詫びしたい。アンケートは時間も迫ることからFAXで行い、中村幸樹候補(幸福)はFAXが繋がらぬため郵送をもってした。締め切りは6月29日としたが、到着は藤田幸久候補(民主)、小林恭子候補(共産)の二人に留まった。7月1日、回答の無い候補に確認したところ大方がアンケートの存在を知らなかった。石原順子候補(みんな)は急ぎ回答されたことから集計に加えた。中村幸樹候補(幸福)は敢えて無回答としたい旨回答があった。他の候補には公示まで時間のないことから無回答としたいと告げ、同意をいただいた。

アンケートの結果に対しては敢えて論評は避けるが、回答者された藤田幸久候補(民主)、小林恭子候補(共産)、石原順子候補(みんな)は、すべてハツ場ダムの建設に反対であった。ただ、「ダム中止後の法整備」については、石原順子候補(みんな)は無回答だった。

アンケートから何が読み込めるかは、ご覧いただいた方々にお任せしたい。

2013年7月1日

ハツ場ダムをストップさせる茨城の会 神原禮二